



# 新着図書案内

2017年9月発行



## 『十歳までに読んだ本』

西加奈子、益田ミリ、杏、ミムラ、棚橋弘至、小川糸、森見登美彦、原田マハ、犬童一心…。作家、女優、映画監督ら70名が、子どものころに読んで心を揺さぶられた本について語る。

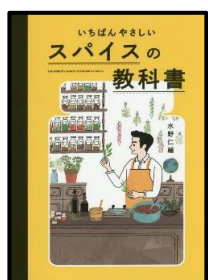
西 加奈子 // ほか著 ポプラ社



## 『日本茶の図鑑』

茶産地ごとに特色のある日本茶118種をピックアップ。それぞれの日本茶の葉と水色を写真で、味・香りをデータで紹介いたします。日本茶を楽しむための基礎知識もたっぷり収録。

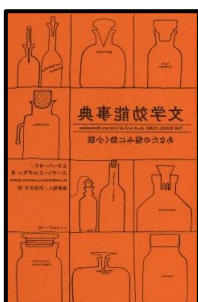
日本茶業中央会 // 監修 マイナビ出版



## 『いちばんやさしいスパイスの教科書』

イラストと図でよくわかる、スパイス入門の決定版。68のテーマ別にスパイスについて徹底解説。48のスパイス活用レシピ、67種のスパイス&ハーブ事典も収録。

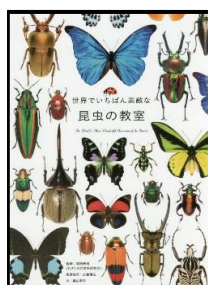
水野 仁輔 // 著 パイインターナショナル



## 『文学効能事典 あなたの悩みに効く小説』

月曜の朝が憂鬱なときは「ダロウェイ夫人」、腹が立ったときは「老人と海」、無職のときは「ねじまき鳥クロニクル」…。心身の不調や悩み、年齢別に、おすすめの小説202冊を紹介する。

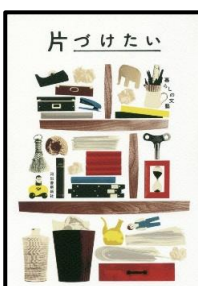
小泉 牧夫 // 著 IBCパブリッシング



## 『世界でいちばん素敵な昆虫の教室』

数千km飛ぶチョウ、体の色が変わるバッタ、植物と協力し合うアリ、暑さが苦手なカブトムシ…。知れば知るほどムシに夢中になる! 昆虫の魅力を、美しい写真とQ&A形式のやさしい文章で紹介する。

須田 研司 // 監修 森山 晋平 // 文 三オブックス



## 『片づけたい』

片づけベタの苦悩、別れがたき思い出の品、掃除道具へのこだわり…。片づけには、その人の生きかたが表れる。阿川佐和子「紙の山生活」、島崎藤村「障子」など、古今の作家たちが片づけについて綴ったエッセイ32篇を収録。

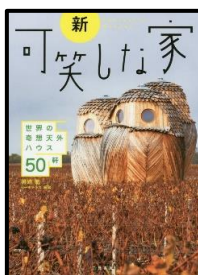
赤瀬川 原平 // [ほか]著 河出書房新社



## 『四継 2016リオ五輪、彼らの真実』

山縣亮太、飯塚翔太、桐生祥秀、ケンブリッジ飛鳥。リオの夜、いかにして日本短距離陣の挑戦は結実したのか。4人が起こした奇跡の裏にある、バトンパスを進化させてきた歴史と、個々のプライドを懸けて競ってきた日々迫る。

宝田 将志 // 著 文藝春秋



## 『新可笑しい家 世界の奇想天外ハウス50軒』

なぜ、こんな家をつくったの? 世界に点在する愛嬌たっぷりの住みかを発掘。誕生したばかりの夢を宿したオモチャ箱みたいな「人間の巣」50軒を紹介する。世にも可笑しい家ものがたり、第2弾。

黒崎 敏 // 編著 二見書房

\*掲載しているものは新着本の一部です。新着本は随時ホームページで公開していますので、そちらもご覧下さい。  
\*紹介文はTRCマークより引用。\*書影は日外アソシエーツブックデータASPサービスを利用。または出版社より許諾を得ています。





## 『ブックデザイナー 鈴木一誌の生活と意見』

ブックデザイナー鈴木一誌が、日常や社会の諸相に巡らせた思索の軌跡。2005年から2016年までの12年間にわたって、各誌に寄稿した連載エッセイと読書アンケートを中心に収録する。

鈴木 一誌 // 著 誠文堂新光社

## 『タラブックス インドのちいさな出版社、 まっすぐに本をつくる』

南インドにある社員50人に満たない小さな出版社・タラブックスは、紙から印刷、製本に至るまで手づくりの美しい絵本を生み出している。様々な絵本賞等を受賞するタラブックスの本づくりの哲学、働き方、生き方を紹介する。

野瀬 奈津子 // 著 玄光社

## 『書店員の仕事』

茶を飲む・たしなむという習慣はどのようにして始まり広がっていったのか、江戸時代の人びとは日常生活の中でお茶をどう楽しんでいたのか。お茶を詠んだ江戸時代の川柳を通して、当時の庶民と茶の関係を読み解く。

NR出版会 // 編 新泉社

## 『さらに悩ましい国語辞典』

「付度」に「配慮する」の意味はない! 長年辞書の編集に携わってきた著者が言葉の変化の過程をスリリングに書いた辞典形式の日本語エッセイ。『ジャパンナレッジ』連載中のコラム「日本語、どうでしょう?」に加筆し書籍化。

神永 暁 // 著 時事通信出版局

## 『世界からバナナがなくなるまえに』

人間が生きる上で欠かすことのできない主食作物が、同時多発的な病原菌や害虫の猛威に襲われたとき、食卓はどうなってしまうのか。大規模なアグリビジネスがもたらした悲劇、作物壊滅の危機に立ち向かう科学者の軌跡をたどる。

ロブ ダン // 著 高橋 洋 // 訳 青土社

## 『料理書のデザイン』

多くの料理書のなかから良書と思う100冊を選び、各本のアートディレクターにインタビュー。誌面の写真とともに、デザインのポイントやアイデア、その本が一番大事にする部分をデザインでどう表現しているのかを紹介する。

鈴木 めぐみ // 編 誠文堂新光社

## 『7200秒からの解放 レイプと向き合っ た男女の真実の記録』

恋人にレイプされたソルディス。留学生だった彼トムはその後、母国へ帰る。やがてレイプ被害者の支援活動を始めた彼女は、自分を犯した男へ1通のメールを送る…。デートレイプの被害者と加害者が共著で綴るノンフィクション。

ソルディス エルヴァ // 著 ハーパーコリンズ・ジャパン

## 『環境破壊と現代奴隷制 血塗られた大地に隠された真実』

スマートフォンや金の指輪だって犯罪に染まっているかもしれない。近代の経済的繁栄の陰には、新しい搾取が同時的に進行している。現代奴隷制と環境破壊との血塗られた結託を指摘し、現代社会への警告を発する。

ケビン ベイルズ // 著 大和田 英子 // 訳 凱風社

## 『くらべる値段』

誰もが気になる「値段」の謎を徹底調査! ¥270と¥1000の海苔、¥9000と¥20000の包丁など、同じ品目でありながら値段が異なる2品を比較し、写真とともに、その違いがどこにあるかを解説する。

おかべ たかし // 文 山出 高士 // 写真 東京書籍

## 『地図で楽しむすごい千葉』

地質時代「チバニアン」とは? なぜ、成田新幹線は幻となった? 千葉県のランキングを地図で色分けしてみると? 地形と地理で千葉の「今」を読み解く、オールカラーの地図エンタテインメント読本。

都道府県研究会 // 著 洋泉社

\*掲載しているものは新着本の一部です。新着本は随時ホームページで公開していますので、そちらもご覧下さい。  
\*紹介文はTRCマークより引用。\*書影は日外アソシエーツブックデータASPサービスを利用。



